

授業科目名	情報学・統計学演習	担当教員	教授 津本 周作 (他 日程表参照)
開講年次・学期	1年後期	必修/選択	必修
開講形態	演習	時間数/単位数	1単位
<b>授業概要</b>			
<p>情報科学演習で学んだ情報リテラシー，統計分析手法を基礎として，医療データ解析に広く使われる各種応用統計手法について統計処理ソフトを用いながら実習形式で学習する。</p>			
<b>科目の達成目標</b>			
<p>1. 統計処理ソフトを用いて，前期・情報科学演習で学んだ手法による統計解析を実施できる。  2. 統計処理ソフトを用いて，次の各手法による統計解析を実施できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノンパラメトリック検定（マン・ホイットニーのU検定など）</li> <li>・カイ二乗検定及びフィッシャーの正確確率検定</li> <li>・二元配置分散分析，共分散分析</li> <li>・ロジスティック回帰</li> <li>・生存時間解析（生存率の推定，2群の生存率の比較，Cox回帰）</li> <li>・主成分分析</li> </ul>			
<b>授業の進め方</b>			
各回の前半に講義形式で手法の説明を行い，後半に演習を行う。			
<b>授業キーワード</b>			
統計学，ノンパラメトリック検定，多変量解析，生存時間解析			
<b>成績評価の方法</b>			
<p>期末に筆記試験を行う。可否は期末試験で定めた基準により判定する。  なお，必要に応じてレポート課題等を課すことがある。</p>			
<b>教科書・参考書・視聴覚・その他の教材</b>			
教材はプリントにて配布する。			
<b>オフィスアワー</b>			
月～金 9:00～17:00			
<b>コア・カリとの関連</b>			
<p>B-1-2 統計手法の適用  ねらい：医学，生物学でよく遭遇する標本に統計手法を適用するときに生じる問題点，統計パッケージの利用を含めた具体的な扱い方を修得する。</p>			